

# 2020年度の新専門医試験と 研修修了判定について

2019年9月7日  
第2回プログラム責任者会議

日本小児科学会 試験運営委員会  
関口 進一郎

## 2017年度暫定新制度で研修開始

2020年度の新制度（プログラム制専門研修）の専門医試験合格者が

「日本専門医機構・日本小児科学会認定」  
の小児科専門医となれるかどうかは不明

2019年3月に日本小児科学会から日本専門医  
機構へ文書で照会している

## 新専門医試験は二本立てとなる

新制度（プログラム制）

旧制度

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>               |
| <input type="checkbox"/> 2017年度に研修を開始した者 | <input type="checkbox"/> 2016年度以前に研修開始 |
| <input type="checkbox"/> 新しい書類・書式で出願     | <input type="checkbox"/> 従来通りの書類・書式で出願 |
| <input type="checkbox"/> 「プログラム統括責任者」    | <input type="checkbox"/> 指導責任医         |

## 新専門医試験

2017年度に研修を開始したプログラム制の  
専門研修修了者を対象とした専門医試験に  
つきましては

- ・ 専門医制度新整備指針
- ・ 小児科領域専門研修プログラム整備基準  
に則って準備を進めています

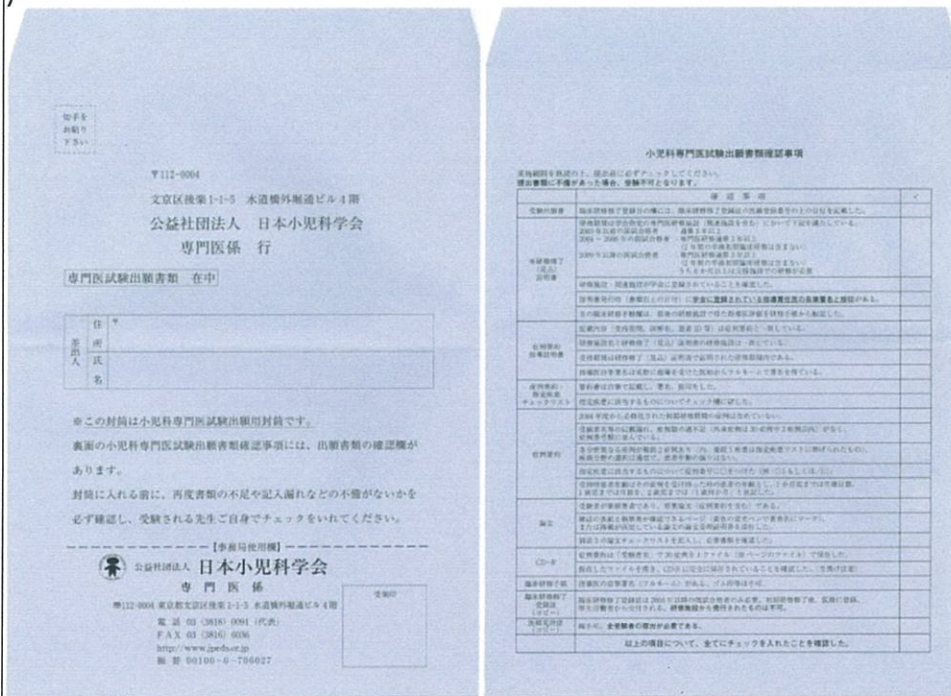
# プログラム制の専門医試験 における変更点（見込み）

項目	変更の有無
受験出願の書類	変更あり 特に大きく変更される見込みのものは 研修修了（見込）証明書 臨床研修手帳 （改訂第3版と別冊補遺）
症例要約	従来どおり
筆記試験	従来どおり （ただし、旧制度の試験との区別について は未定）
面接試験	従来どおり

# 受験出願に必要な書類

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 受験出願書              | 8. 論文チェックリスト      |
| 2. 研修修了（見込）証明書        | 9. 小児科専攻医臨床研修手帳   |
| 3. 症例要約指導証明書          | 10. 受験票他受領用封筒     |
| 4. 症例要約・指定疾患チェックリスト   | 11. 会員歴証明書        |
| 5. 症例要約               | 12. 医師免許証のコピー     |
| 6. 症例要約を保存したCD-R      | 13. 臨床研修修了登録証のコピー |
| 7. 学会が指定する医学誌への論文掲載証明 | 14. 受験料振込受領書のコピー  |

これらを小児科専門医試験出願用封筒に入れて学会事務局へ送付する



# 専門医の認定：申請資格書類審査

申請資格書類に含まれるべきもの*	小児科専門医試験での対応（予定）
1. 認定プログラムにおける研修修了の証明（プログラム統括責任者による証明）...	• 研修修了（見込）証明書にプログラム統括責任者が署名し証明する
2. 研修の実績証明（研修履歴など）	• 研修修了（見込）証明書に受験者が研修期間、研修施設名、研修内容を記載する
3. 研修の達成度評価記録（修得すべき知識・技能・態度など到達目標を達成したか否かについての評価）	• 臨床現場における評価（Mini-CEX、360度評価、マイルストーン評価）が行われたことを研修修了（見込）証明書に記載する
4. 経験症例の記録	• 研修修了（見込）証明書に臨床研修手帳の記録を転記する • 症例要約
5. 教育研修修了実績（医療安全、倫理、感染対策など）	• 未確定
6. 学術業績	• 論文・症例報告の掲載を証明する書類の提出

\*「一般社団法人日本専門医機構：Ⅲ. 専門医の認定と更新、専門医制度新整備指針（第二版）、2017年6月」の記載による

## 臨床研修手帳

- 2017年4月に研修を開始した方  
第3版の手帳に別冊（補遺）を挟み込んで  
ご記入ください
  - Mini-CEX, 360度評価が必須になった
  - 360度評価、年度別ふりかえりの追加
  - 小児科専門医の医師像・到達目標と道標（マイルストーン評価）の追加
- 2018年4月以降に研修を開始した方  
第4版の手帳をお使いください

専門医にゆ〜す No.16, 日本小児科学会雑誌 122(6) : 1134, 2018

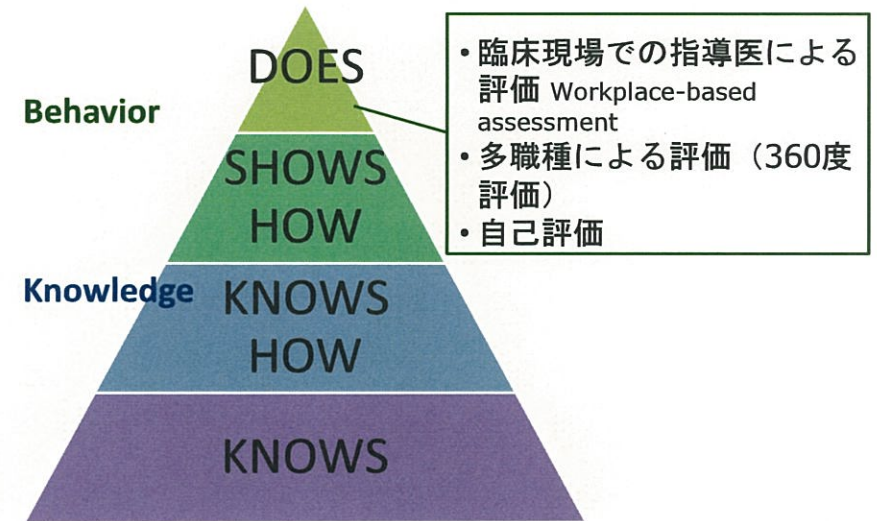
## 臨床現場における評価

評価方法\年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022
2017年度に 研修を開始 した方	Mini-CEX	○	○	●		
	360度評価	○	○	●	●	
	マイルストーン評価	○	○	●		
2018年度に 研修を開始 した方	Mini-CEX		○	●	●	
	360度評価		○	●	●	●
	マイルストーン評価		○	●	●	
2019年度に 研修を開始 した方	Mini-CEX			●	●	●
	360度評価			●	●	●
	マイルストーン評価			●	●	●

評価を行うことを推奨 (○)      評価を行うことは必須 (●)

専門医にゆ〜す No.17, 日本小児科学会雑誌 122(12) : 1880, 2018

## 臨床能力レベルと評価



## 専門研修の総括的評価

- (1) 小児科医としての必須の知識および問題解決能力
- (2) 小児科専門医としての適切なコミュニケーション能力と態度



- 簡易診察能力評価 mini-CEX
- 多職種による360度評価
- マイルストーン評価
- (研修施設独自の評価法)
- 研修手帳
- (研修施設独自の評価法)

を参考に、指導医・同僚・多職種による評価に基づいて、専門研修プログラム管理委員会で研修修了の判定を行う。  
評価の最終責任はプログラム統括責任者が持つ。

小児科専門研修プログラム整備基準 [https://www.ipeds.or.jp/uploads/files/senmon\\_20170601\\_kiun.pdf](https://www.ipeds.or.jp/uploads/files/senmon_20170601_kiun.pdf)

# 専門研修の総括的評価

- 研修を積んできた専攻医に、小児科専門医としての仕事を任せられるかどうか
- 専攻医を、専門医として世に送り出してよいかどうか
  - 小児科専門医を育成する研修施設には、社会に対する責任もある

## B. 臨床現場における評価

(様式は変更される可能性があります)

Mini-CEX <small>(実施年月日や年度ごと2回まで記入してください)</small>	20 年度 1 20 年 月 日、2 20 年 月 日
	20 年度 1 20 年 月 日、2 20 年 月 日
	20 年度 1 20 年 月 日、2 20 年 月 日
360 度評価	合計実施回数: 例、最終実施日: 20 年 月 日
マイルストーン評価	最終評価日: 20 年 月 日

2019年度以降の評価については記載項目である。臨床研修手帳第3巻および関連を参照のこと。

## C. 小児科専攻医臨床研修手帳の内容

小児科専門医の医師像・到達目標と道標(マイルストーン) : 研修終了時 C・D 判定	有 無
: 指導医最終評価	A B C D 指導医
分野別到達目標: 指導医最終評価	A B C D p.43 指導
経験すべき症候: 経験なし (N) の項目数	項目 / 33 項目中 p.46 指導
経験すべき疾患・病態: 経験なし (N) の項目数	項目 / 109 項目中 p.55 指導
習得すべき診療技能と手技: 経験なし (N) の項目数	項目 / 34 項目中 p.61 指導

臨床研修手帳第3巻および関連を参照のこと。

## D. 感染管理、医療倫理、医療安全に関する講習会の受講履歴

領域	日付	場所	講習内容
感染対策	20 年 月 日		

## 研修修了(見込)証明書

(西暦) 年 月 日

受験者氏名: \_\_\_\_\_

(様式は変更される可能性があります)

プログラム統括責任者として下記を証明する。

1. 上記の者は小児科専門研修プログラムに従った研修(初期研修を除く)を当基幹施設および連携施設において「A」のとおり修了(見込)すること。
2. 臨床研修手帳の記載が「B,C」のとおりであること。
3. 提出する症例要約は下記研修期間内に当基幹施設および連携施設で受験者自ら診療に携わった症例であること。

プログラム統括責任者署名<sup>※1</sup>: \_\_\_\_\_ 種

(注) 学会に登録されたプログラム統括責任者以外が署名することはできません。

## A. 専門研修プログラムに基づく研修実績

小児科専門研修の研修期間	(西暦) 年 月 日～ 年 月 日		
基幹施設名			
ローテーション順に研修期間、研修施設名、所在地の都道府県名を記入してください <sup>※2</sup> 。			
順番	研修期間	研修施設名	都道府県
1	20 年 月 日～20 年 月 日		
2	20 年 月 日～20 年 月 日		
3	20 年 月 日～20 年 月 日		
4	20 年 月 日～20 年 月 日		
5	20 年 月 日～20 年 月 日		

# Takehome Messages

- 2020年度の専門医試験は二本立てとなります
  - 各施設では、旧制度の受験者と新制度の受験者とが混在する可能性があります
  - 新制度では、出願書類の一部が大きく変わる予定です
  - 専門医試験の告示をよくご確認ください
- 新制度での研修修了の判定は基幹施設の専門研修プログラム管理委員会が行い、プログラム統括責任者が研修修了判定の責任をもつこととなります